
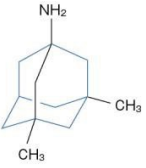
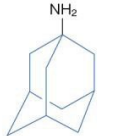


## 正 誤 表

「新・違いがわかる！ 同種・同効薬（下巻）（第1版 第1刷）」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正												
2	表 1 続き SGLT2阻害薬の「特徴と作用機序」列上から2行目	<u>体臭</u> 減少が期待できる	<u>体重</u> 減少が期待できる												
18	表 糖尿病治療薬の配合剤一覧のメトアナLD, HD の列	<u>アログリプチン</u> 100mg が含まれる	<u>アナグリプチン</u> 100mgが含まれる												
30	表 12 インスリン製剤の作用時間の「超速効型インスリンアナログ」の説明文1行目	・注射してから <u>約 1 時間 30 分後に</u> 作用が現れ	・注射してから <u>10～20分</u> で作用が現れ												
37	表 1 片頭痛治療薬（保険適用あり）の全体像の「急性期治療薬」「その他か」	右表に差し替え	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">そのほか</td> <td style="width: 35%;">カフェイン（カフェイン）</td> <td rowspan="3" style="width: 25%; vertical-align: top;">・ほかの急性期治療薬の眠気や倦怠感などの副作用軽減のために併用される</td> <td rowspan="3" style="width: 35%; vertical-align: top;">・中枢神経刺激作用</td> </tr> <tr> <td>無水カフェイン（無水カフェイン）</td> </tr> <tr> <td>安息香酸ナトリウムカフェイン（アンナカ）</td> </tr> <tr> <td>ジメチアジン（ミグリステン）</td> <td style="vertical-align: top;">・他剤が奏効しない場合の選択肢</td> <td style="vertical-align: top;">・抗セロトニン作用</td> </tr> <tr> <td>呉茱萸湯</td> <td>・漢方</td> <td style="vertical-align: top;">・抗ヒスタミン作用</td> </tr> </table>	そのほか	カフェイン（カフェイン）	・ほかの急性期治療薬の眠気や倦怠感などの副作用軽減のために併用される	・中枢神経刺激作用	無水カフェイン（無水カフェイン）	安息香酸ナトリウムカフェイン（アンナカ）	ジメチアジン（ミグリステン）	・他剤が奏効しない場合の選択肢	・抗セロトニン作用	呉茱萸湯	・漢方	・抗ヒスタミン作用
そのほか	カフェイン（カフェイン）	・ほかの急性期治療薬の眠気や倦怠感などの副作用軽減のために併用される	・中枢神経刺激作用												
	無水カフェイン（無水カフェイン）														
	安息香酸ナトリウムカフェイン（アンナカ）														
	ジメチアジン（ミグリステン）	・他剤が奏効しない場合の選択肢	・抗セロトニン作用												
呉茱萸湯	・漢方	・抗ヒスタミン作用													
87	図 メマンチンとアマンタジンの構造式	メマンチンとアマンタジンの構造式が逆	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>アダマンタン骨格</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>メマンチン</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アマンタジン</p> </div> </div>												

124	「Key Point」2つ目	・ラクツロースの適応は～	・ラクツロース（モニラック、ラクツロースシロップ、ラクツロース経口ゼリー）の適応は～
124	本文下から 2 行目・3 行目	～にしか適応がありません。	～にしか適応がありません（ラグノスNF経口ゼリーのみ成人の慢性便秘に適応があります）。
151	表 1 続き 「パルボシクリブ（イブランス）」 「アベマシクリブ（ベージニオ）」 のおもな適応症	ホルモン受容体陽性かつ HER陽性の手術不能または 再発乳がん	ホルモン受容体陽性かつHER陰性の手術不能または再発乳がん

2024年9月19日

株式会社南江堂